

薪割り

焚き火や野外炊事前の準備として行う。薪を細くして燃ややすくするためにグループで協力して薪割りをする。

○時期…通年

○所要時間…1時間以上

○対象…小学校高学年以上

○指導…前半のみ職員からの説明あり

○団体が用意するもの

薪（購入）

○貸出物品⇒活動場所

薪割り台、なた、無線機



薪は2グループに1束程度。



薪割り台



薪割り器

○服装

よごれてもいい服装、軍手

○事前準備…動画視聴

説明動画は →[こちら](#)



○活動手順

【活動前】

- ・薪を活動場所に持ってくる。（薪置き場のリアカーをご利用いただけます）
※営火場で実施の場合⇒薪置き場。グリーンホールで実施の場合⇒グリーンホール。

【活動時】

1. 集合場所に集まる。

2. 職員から薪割りの説明を聞く。

- ・なたを持つ手に軍手はつけない。反対の手に2重でつける。

3. グループごとに道具を準備する。<グループ同士の間隔をあげましょう。>

- ・薪割台、なた、薪



職員が説明

4. 薪割りをする。

- ・引率者が必ず安全を確認する。（1グループに1人引率者がつくのが望ましい。）
- ・薪やなたが飛んでくることがある。周りの人は離れる。
- ・ふしがあつて割れないときは無理しない。



ふし

薪割り器



5. 終了後、片付けと掃除をする。

- ・薪割り台、薪割り機を指定の場所に片付ける。
- ・木くずを集め残炭入れに入れる。
- ・床が汚れている場合には、グリーンホールのシャッター内にあるほうきで掃除をする。
- ・割った薪はお持ち帰り、またはそのまま焚き火や野外炊事を行うこともできる。
※不要な場合は、まとめて活動場所に置きといておく。

6. なたは必ず引率者が管理し、無線機と一緒に事務室に返却する。